※令和４年度以降入学生用

学校番号	311

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	日本史探究	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	精選日本史探究　（実教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・原始から現代の日本に至るまでの歴史の流れを理解できるように、基礎的・基本的な歴史事象を中心に学習を行います。また、世界から見える日本という視点をもちながら「問い」をたて、日本の歴史を多角的視点から考察していきます。
・授業は、教科書・プリント・画像・実物教材・映像を使っておこない、歴史に興味を持てるように工夫していきます。
・基礎的・基本的な事項を確認するために、授業において、定期的に小テストをおこないます。

2　学習の到達目標

社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ，課題を追究したり解決したりする活動を通して，広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおりに育成することを目指す。

（１）知識：歴史の変化に関わる諸事象について、日本と世界を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる日本の歴史を理解する。
技能：諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

（２）日本の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

（３）日本の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

※令和４年度以降入学生用

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	日本の歴史の変化に関わる諸事象について、日本と世界を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる日本の歴史を理解する。 諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	日本の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察することができる。 歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想し、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりすることができる。	日本の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする。 多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
１学期	原始・古代の日本と東アジア	①国家と文化の形成 ②古代国家の確立	a:黎明期の日本列島の歴史的環境と文化の形成，原始社会の特色を理解している 　原始から古代の政治・社会や文化の特色を理解している。律令体制の再編と変容，古代の社会と文化の変容を理解している。 b:自然環境と人間の生活との関わりなどに着目して，環境への適応と文化の形成について，多面的・多角的に考察し，表現している。 　中国大陸・朝鮮半島との関係などに着目して主題を設定し，古代の国家の形成の過程について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈などを，根拠を示して表現している。	定期考査	定期考査 思考表現問題	 思考表現問題 授業内活動

※令和４年度以降入学生用

			c:原始社会の特色や古代の国家や社会との関わりの理解や時代を通観する問い，古代を展望する仮説を踏まえ，資料を扱う技能を活用し，古代の国家や社会の展開について，事象の意味や意義，関係性，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを多面的・多角的に考察し，根拠を示して表現しようとしている。			
2学期	中世の日本と世界	①中世社会の成立 ②中世社会の展開	a:貴族政治の変容と武士の政治進出，土地支配の変容などを基に，古代から中世への時代の転換を理解している。 武家政権の伸張，社会や文化の特色を理解している。武家政権の変容，日明貿易の展開などをもとに，地域権力の成長，社会の変容と文化の特色を理解している。 b:権力の主体の変化，東アジアとの関わりなどに着目して，古代から中世の国家・社会の変容を多面的・多角的に考察し，表現している。 社会や経済の変化とその影響，東アジアの国際情勢の変化などに着目して主題を設定し，中世の国家・社会の変容について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。 c:中世社会の特色や中世の国家や社会との関わりの理解や時代を通観する問い，中世を展望する仮説を踏まえ，資料を扱う技能を活用し，中世の国家や社会の展開について，事象の意味や意義，関係性，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを多面的・多角的に考察し，根拠を示して表現しようとしている。	定期考査	定期考査 思考表現問題	思考表現問題 授業内活動

※令和４年度以降入学生用

	近世の日本と世界	①統一政権の成立 ②幕藩体制の展開	a:織豊政権の政治・経済政策，貿易や対外関係などを基に，中世から近世への時代の転換を理解している。 　幕藩体制の確立，近世の社会と文化の特色を理解している。幕藩体制の変容，近世の庶民の生活と文化の特色，近代化の基盤の形成を理解している。 b:村落や都市の支配の変化，アジア各地やヨーロッパ諸国との交流の影響などに着目して，中世から近世の国家 ・ 社会の変容を多面的 ・ 多角的に考察し，表現している。時代の転換に着目して，近世の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現している。 c:近世社会の特色や近世の国家や社会との関わりの理解や時代を通観する問い，近世を展望する仮説を踏まえ，資料を扱う技能を活用し，近世の国家や社会の展開について，事象の意味や意義，関係性，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを多面的 ・ 多角的に考察し，根拠を示して表現しようとしている。	定期考査	定期考査 思考表現問題	思考表現問題 授業内活動

※令和４年度以降入学生用

3学期	近現代の地域・日本の世界	①大日本帝国の展開 ②大日本帝国とデモクラシー ③アジアの戦争と第二次世界大戦 ④現代日本社会の形成と展開	a:立憲体制への移行，国民国家の形成，アジアや欧米諸国との関係の変容を理解している。 第二次世界大戦に至る過程及び大戦中の政治・社会，国民生活の変容を理解している。 我が国の再出発及びその後の政治・経済や対外関係，現代の政治や社会の枠組み，国民生活の変容を理解している。 b:アジアや欧米諸国との関係，地域社会の変化，戦争が及ぼした影響などに着目して，主題を設定し，近代の政治の展開と国際的地位の確立，第一次世界大戦前後の対外政策や国内経済，国民の政治参加の拡大について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを、根拠を示して表現している。 第二次世界大戦前後の政治や社会の類似と相違，冷戦の影響，グローバル化の進展の影響，国民の生活や地域社会の変化などに着目して，主題を設定し，戦前と戦後の国家・社会の変容，戦後政治の展開，日本経済の発展，第二次世界大戦後の国際社会における我が国の役割について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを、根拠を示して表現している。 c:時代の転換に着目して，近代の特色についてや，時代を通観する問い，近代を展望する仮説を踏まえ，資料を扱う技能を活用し，戦争がもたらした国内的，国際的な変化，それぞれの重要性や相互の関係について，事象の意味や意義，関係性，歴史に関わる諸事象	定期考査	定期考査 思考表現問題	思考表現問題 授業内活動

※令和４年度以降入学生用

			の解釈や歴史の画期などを多面的･多角的に考察し，根拠を示して表現しようとしている。 日本と世界の相互の関わり，地域社会の変化，いままでの学習でみいだした画期などに着目して，事象の意味や意義，関係性などを構造的に整理して多面的･多角的に考察することができる。			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度